

人口	.....	92,540 人	( - 272)
男	.....	45,971 人	( - 172)
女	.....	46,569 人	( - 100)
世帯	.....	34,160 世帯	( - 280)

—平成 25 年 3 月 1 日現在—  
( ) 内は前月との比較

発行：印西市 編集：秘書広報課広報広聴班  
〒270-1396 印西市大森 2364-2 電話 0476-425111 代 FAX 0476-427242  
ホームページ http://www.city.inzai.chiba.jp/ Eメール home@city.inzai.lg.jp

## 自助・共助の心構えで災害対策を

大規模災害が発生した場合、市や防災関係機関は全力をあげ、被害の拡大防止に努めますが、すぐに対応が困難な場合があります。自分の身は自分で守る(自助)、自分たちの地域は自分たちで守る(共助)の心構えで、普段から家族で防災について話し合ったり、地域の自主的な防災活動などにも積極的に参加し、災害に備えましょう。

### 【自助】自分の身は自分で守る

大規模災害の発生直後は、救済物資が届くまでには3日かかるといわれています。災害時に備えて準備しておくものは、家族構成を考慮して必要数を用意し、非常持出品はリュックサックなどに入れて、避難時にすぐ取り出せる場所に保管しておきましょう。

### 【非常持出品】

懐中電灯(予備の電池と電球も)携帯ラジオ(救急医薬品・常備薬・おくすり手帳)非常食・飲料水(現金・貴重品)預金通帳、印鑑、健康保険証など)ヘルメット・軍手・タオル

### 赤十字広報特使 藤原紀香さんが木刈中へ

市内のJRC(Junior Red Cross = 青少年赤十字)加盟校の一つである木刈中学校で、去る2月25日に「防災学習会」が開かれ、赤十字広報特使である、女優の藤原紀香さんが来校しました。



生徒たちとともに学ぶ藤原紀香さん(右)

藤原さんは生徒たちと「災害時に毛布でカウンを作る方法」に参加。折り方を勉強した後、体育館で自らの体験報告「私のボランティア活動」を講演しました。「デビュー前に阪神・淡路大震災で被災し、避難所生活で経験した人と人との絆が、ボランティアを始めたきっかけ」と語った藤原さん。東日本大震災後、東北で炊き出しを行うなど日本赤十字社と協力し活動していました。講演の中で藤原さんは「一人ひとりの想いは小さくても、強く想えば必ず伝わる。そうした想いをつないで、平和な世界を築いてほしい」と生徒たちにメッセージを送りました。

### 【災害用備蓄品】

- 食料：缶詰、レトルト食品、カップ麺、栄養補助食品など。
- 水：一人1日3ℓを目安に3日分の備蓄を。ペットボトル、ポリタンクへの汲み水のほか、風呂の水を次に入るまで残しておき、慣れをつけると、生活用水として利用できます。
- 生活用品：カセットコンロと予備のガスボンベ、毛布、衣類、洗面用具、マスク、トイレトペーパー、使い捨てカイロ、キッチン用ラップなど。
- 災害発生時の心得  
職場や学校、外出先などで、大規模な災害が発生した際、帰宅困難者が多数発生します。こうした場合は、次のような対応を心掛けましょう。
- ぐらぐらに移動を開始しない
- 自分の身の安全を確保する
- 慌てて移動を開始しない
- 家族・自宅の無事を確認する
- 交通機関の情報や道路の被害状況などを確認する
- 周囲の状況に応じて、安全を最優先に行動する

### 【安全な徒歩帰宅のために】

- 携帯ラジオや地図を持ち歩く
- 職場などに歩きやすいスニーカーや懐中電灯、手袋、飲料水や食糧などを用意する
- 事前に発災時の安否確認の方法や集合場所を家族で話し合う
- 徒歩やバスにより帰宅経路の状況を確認する
- コンビニやガソリンスタンドなどを確認する
- ※千葉県や九都府市ではコンビニやガソリンスタンドと徒歩帰宅支援協定を締結し、水道水、トイレや交通情報などを可能な範囲で提供していただけます。

### 自転車の盗難対策をしましょう

昨年1月〜12月末に市内で、222件の自転車盗難が発生しました。今年も1月〜2月20日の間に31件発生しています。次に紹介する対策を施し、自転車の盗難に遭わないよう気を付けましょう。

● 鍵は「重ロック」：標準の鍵とは別に、ワイヤー式の頑丈なもので2カ所以上ロックする。また、自転車から離れた時は、短時間でも必ず施錠する。

● 路上駐車をしない：路上駐車はやめ、決められた自転車駐車場に停める。

### 北総台地の防災力強化を推進する協議会を発足



羽生拓矢さん(印西中3年)

地盤が強固とされる北総台地に位置する、印西市、白井市および鎌ヶ谷市の3市と海上自衛隊下総基地(オブサーバー参加)が連携し、災害に強いまちづくりを推進していくため、去る1月30日に協議会を発足しました。今後、下総基地などの助言を得て、大規模災害時の相互支援や、災害時の緊急物資輸送路となる国道464号の安全確保への協力、北総線がストップした場合の利用者への支援など、防災力強化を推進するための施策について検討を行い、さらに防災体制の強化を図ります。

### 防犯登録・記名をする

自転車防犯登録は、乗り捨てられた場合などの早期返還に役立ちます。また、記名があれば、自転車が手元にかえってくる可能性がアップします。防犯登録は、1台500円で防犯登録取扱店のステッカーの張ってある自転車販売店、ホームセンターなどで取り扱っています。※盗難にあつたら、すみやかに最寄りの警察署・交番に被害届を出しましょう。

● 市民安全課安全パトロール班(区内線713)

### 天皇杯第18回全国男子駅伝で力走

去る1月20日、広島県で開催された「天皇杯第18回全国男子駅伝」に、羽生拓矢さん(印西中3年)が千葉県代表として出場。第2区(中学生3.0km区間)を任された羽生さんは5位でたすきを受

### クリーンロード、千葉トヨタ自動車(株)が「道路功労者表彰」を受賞

去る2月27日、平成24年度道路功労者として市内から2団体が表彰を受けました。



表彰状を手にするクリーンロードの齊藤敬男代表(左)と千葉トヨタ自動車千葉ニュータウン支店の豊田好夫執行役員

千葉県知事感謝状の表彰を受けたボランティア団体クリーンロードは、平成7年から今日までの多年にわたって、国道356号や県道沿いの除草、ごみ拾いなどの活動を広範囲に行っていることが評価されました。

クリーンロードは、子どもたちが通学路として利用している道路の環境を整備し、安全に通学できるように願って組織され、昨今の子どもたちを巻き込んだ痛ましい交通事故が発生している現状では、その活動が子どもたちの安全の一翼を担い、今後も継続的な活動が期待されます。

千葉県道路協会長賞の表彰を受けた千葉トヨタ自動車(株)千葉ニュータウン店は、店舗がオー

プンした平成11年から今日までの多年にわたって、国道464号沿いの植樹帯の除草や花植えなどの美化活動を行っていることが評価されました。その活動は、店舗が立地している千葉ニュータウン印西牧の原地区や市内の主要幹線道路でもある国道464号の美観向上に貢献し、ひいては印西市のイメージアップにもつながっています。

### ごみの分別大事典シリーズ⑫

### ごみの減量はできることから実践しましょう!

- 毎日、出されるごみを捨てればごみ、分ければ資源、心がけただけでどちらにもなります。また、生活していくうえで、ごみを全く無くすることはできませんが、減らすことはできます。そのために家庭でできることは何でしょう。
- (1) 食料品などは必要な量だけ購入する。
  - (2) 生ごみの水切りを徹底する。
  - (3) レジ袋や割りばしは、必要な分を受け取る。
  - (4) 詰め替え商品を活用する。
  - (5) 不用になった物は、リサイクルショップを利用する。

以上の方法は、それぞれの減量効果は小さいものですが、多くのおみなさんの一つひとつの積み重ねにより確実に大きなごみの減量化につながります。

今後も、各家庭で実践できるごみの減量化にご協力をお願いします。

● クリーン推進課クリーン推進班(区内線381)。